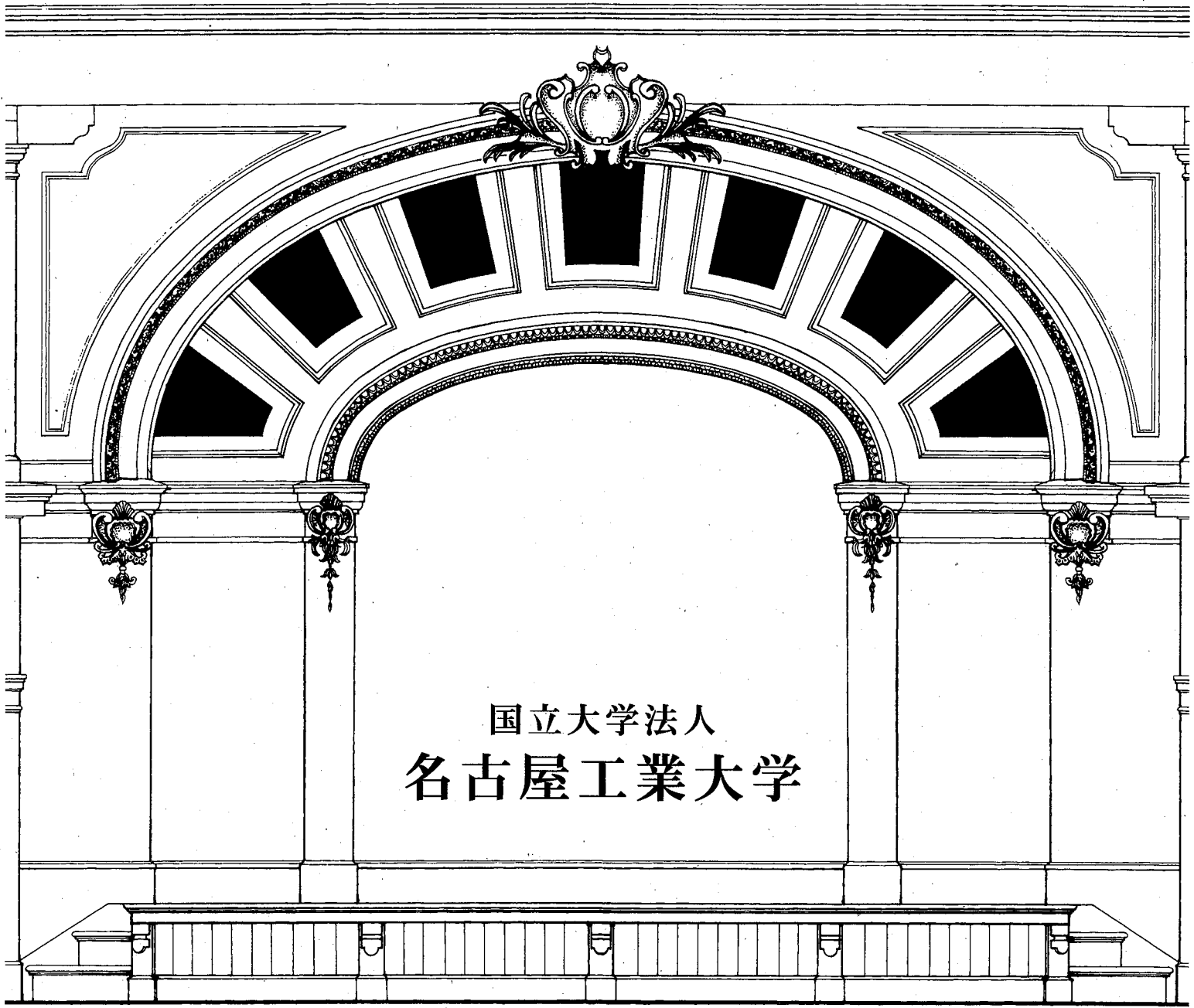




平成25年度
推薦入試学生募集要項
(機械工学科-女子)



国立大学法人
名古屋工業大学

目 次

平成25年度 工学部第一部推薦入試学生募集要項(機械工学科-女子)

アドミッション・ポリシー	1
機械工学科における女子の推薦入試実施の趣旨	1
工学部第一部機械工学科推薦入試学生募集要項	2
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願期間	2
4 出願手続	2
5 障害を有する入学志願者との事前相談	3
6 入学者選抜方法	3
7 合格者発表	4
8 入学手続	4
9 入学手続時に必要な経費等	4
10 入学前教育の実施について	5
11 不合格者の取扱い	5
12 入試情報	5
13 問い合わせ先	6
入学願書等記入上の注意	7
検定料の払込方法	8
本学への交通案内	裏表紙

この冊子には、次の書類が綴じ込んであります。

1 入学願書等	2 検定料払込書	3 推薦書
4 志望理由書	5 連絡用シール	6 試験成績請求願

名古屋工業大学のアドミッション・ポリシー

名古屋工業大学では、「ひとづくり」、「ものづくり」、「未来づくり」を教育・研究の理念・目標に掲げ、100年にわたる伝統の上に新たな風を吹き込む努力を続けており、倫理観に裏打ちされた人間性豊かな研究者・技術者を育成しています。そこで、次のような学生を広く国内外から受け入れています。

1. 工学や科学技術に幅広く強い関心を持ち、その学習に特に必要となる数学と理科の基礎学力をもつ人
2. 知的探究心が旺盛で、自ら新しい課題を見つけ挑戦し、ものやしくみを創造する意欲をもつ人
3. 将来は研究者・技術者として、自然との共生の上に人類の幸福に貢献する意欲をもつ人

機械工学科における女子の推薦入試実施の趣旨

機械工学の分野では、各種機械製品・設備に関わるハードウェアの設計・製造技術の高度化に加えて、コンピュータを用いた数値解析、シミュレーション、コンピュータグラフィックス、CAD(コンピュータを利用したデザイン)などのソフトウェア技術や機械システムの情報化と知能化が著しく進歩しています。さらに、人間と環境との調和を考えた総合化の技術なども重視されてきています。一方、従来ややもすれば敬遠されがちであった機械製造の現場も、快適な職場環境へと変わりつつあります。このような研究環境や労働環境及び社会環境の変化を背景として、技術の開発研究や感性を重視した製品開発など様々な場面で、女性の活躍できる場は今後ますます拡大していくとともに、男性技術者に偏りがちであった機械技術分野への女性の進出に対する期待が高くなっています。

本学第一部機械工学科では、このような社会的要請に応えられる研究者や技術者を育成することを目的として、機械工学関連の分野に強い関心と勉学の意欲を持つ女子学生に対して、推薦入試制度を設けています。

特に、本推薦入試の選抜にあたっては、次の3項目をアドミッション・ポリシーとしています。

1. 自然科学分野の基礎知識の正確な理解ができている
2. 論理的思考にもとづいた問題解決ができ、その考えを自身の言葉で表現できる
3. 機械工学分野における専門家として社会や産業の発展に貢献する意欲を持つ

さらに、機械工学分野の学習に熱意を持って取り組み、これらの能力を伸ばしていくことができる個性豊かな学生を広く募集します。

工学部第一部機械工学科推薦入試学生募集要項

1 募集人員

15名

(合格者又は入学手続者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試の募集人員に加えます。)

2 出願資格

次に該当し、出身学校長が責任をもって推薦できる者

高等学校又は中等教育学校の普通科、理数に関する学科又は総合学科を、平成25年3月卒業見込みの女子のうち、機械工学の分野に強い関心と意欲を持つ者で、高等学校における数学(数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B)及び理科(物Ⅰ、物Ⅱ)のそれぞれの評定平均値が3.5以上に属する者。ただし、数Cについては、履修済み又は履修見込みであること。

注：国公立大学(国際教養大学及び新潟県立大学を除く。以下同じ。)の推薦入試(大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて)へ出願することができるのは、1つの大学・学部に限られています。

3 出願期間

平成24年11月1日(木)から11月5日(月)まで

4 出願手続

(1) 出願書類等の提出

入学志願者は、次の書類を取りそろえ、市販の封筒(角形2号、たて33cm×よこ24cm)を用い、封筒表面に「工学部第一部機械工学科推薦入試願書在中」と記入の上、書留速達で11月5日(月)までに到着するよう郵送(宛先：6ページの「13 問い合わせ先」と同じです。)してください。

なお、11月5日までの消印のあるものは受け付けます。

(2) 出願書類等の提出

① 入学願書、写真票、受験票(本学所定の用紙)

「入学願書等記入上の注意」(7ページ)を熟読して記入してください。

② 推薦書(本学所定の用紙)

出身学校長が作成し、厳封したもの。

③ 調査書

出身学校長が作成し、厳封したもの。

数Cの評定が未定の場合は、備考欄に履修状況を記入すること。

④ 志望理由書(本学所定の用紙)

⑤ 検定料 17,000円

検定料は、8ページの「検定料の払込方法」を参照の上、ゆうちょ銀行・郵便局の窓口で払い込んでください。

⑥ 連絡用シール

入学願書に記載する「受信場所」と同一の住所を記入してください。

(3) 注意事項

- ① 出願書類等の不備なものは、受理しません。
- ② 出願書類の受理後は、出願事項の変更を認めません。
- ③ 提出された出願書類等は、返還しません。
- ④ 検定料については、6-(1)の第1次選考で不合格となった者には、本人からの申出（申出期限：平成25年3月31日（日）まで）により、後日13,000円を返還します。
- ⑤ 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑥ 本学入学者選抜に用いた個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて、次のとおり取り扱います。
 - ア 今後の入学者選抜に係る調査・研究のために利用します。
 - イ 入学者選抜及び上記アの利用に当たっては、守秘義務等を締結した業者（以下「業者」という。）の一部を委託する場合があります。

この場合、この業者に対して委託した業務の範囲内で、個人情報を提供します。
 - ウ 国公立大学の一般入試における合格発表業務を円滑に行うため、推薦入試の合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センター受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。
 - エ 入学者については、入学者選抜に用いた個人情報を学籍などの教務関係及び学生支援関係に関する業務を行うため利用します。

5 障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願前に、あらかじめ本学に相談してください。

(1) 相談の時期及び方法

平成24年10月10日（水）までに相談する内容を文書、電話、FAX、Eメールのいずれかで連絡してください。

(2) 連絡先

6 ページの「13 問い合わせ先」へお願いします。

6 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選考、第2次選考の結果を総合して判定します。

なお、大学入試センター試験と個別学力検査を免除します。

(1) 第1次選考（書類選考）

推薦書、調査書及び志望理由書により選考します。選考の結果は、平成24年11月15日（木）に本人及び出身学校長あて通知します。

(2) 第2次選考（筆記試験及び面接）

第1次選考合格者に対して、筆記試験及び面接を実施します。

① 筆記試験

日時：平成24年11月27日（火）11：00から12：00

筆記試験では、数学と物理の基礎学力を問います。

出題範囲：数学（数Ⅰ，数Ⅱ，数Ⅲ，数A，数B，数C）及び物理（物Ⅰ，物Ⅱ）

② 面接

日時：平成24年11月27日（火）14：00から

面接は、機械工学への「関心の高さ」、「意欲」、「適性」などについて評価します。

③ 筆記試験及び面接会場

名古屋工業大学（裏表紙「交通案内」参照）で実施します。

なお、会場の詳細は、第1次選考の結果通知の際にお知らせします。

7 合格者発表

平成24年12月7日（金）12：00、本学ホームページ（<http://www.nitech.ac.jp/>）上に合格者の受験番号を掲載するとともに、判定結果は、郵便で本人及び出身学校長に通知します。なお、電話による問い合わせには一切応じません。

8 入学手続

合格者（又は代理人）は、次の日時に入学手続を行ってください。

なお、合格通知に同封の「入学手続要領」に基づき郵送による入学手続を認めます。

(1) 入学手続日時

平成24年12月21日（金）	13：00～16：00
----------------	-------------

(2) 入学手続場所

名古屋工業大学 入試室

(3) 合格者が前記日時に入学手続を行わなかった場合、本学への入学を辞退したものと扱います。したがって、本学の推薦入試合格者としての権利を消失したものとします。

(4) 合格者は、本学又は他の国公立大学の個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。ただし、特別な事由により、平成25年2月19日（火）16：00までに出身学校長を経由して入学辞退願を提出し、本学において認められた者は除きます。

(5) 入学手続完了者であっても平成25年3月に高等学校等を卒業できない者は、入学を許可しません。

9 入学手続時に必要な経費等

(1) 経費

入学料	282,000円（予定額）	
授業料	年額 535,800円 （予定額）	{ 前期分 267,900円 後期分 267,900円

注意事項

- ① 入学料及び授業料については、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新入学料及び新授業料が適用されます。
 - ② 授業料は、希望により前期分を納入の際に後期分も併せて納入できる制度があります。
 - ③ 授業料(前期分)を入学手続時に納入しない場合は、平成25年4月1日(月)から4月30日(火)までに納入してください。
 - ④ 既納の入学料及び授業料は、返還しません。ただし、授業料については、入学手続完了者が平成25年3月31日(日)までに入学を辞退した場合には、納入した者の申出により当該授業料相当額は後日返還します。
 - ⑤ 入学料及び授業料については、徴収猶予又は免除の制度があります。
- (2) 入学手続に要する書類等
- ① 平成25センター試験成績請求票「**推薦** 国公立推薦入試用」(大学入試センター試験に出願した者)
 - ② 本学受験票
 - ③ その他、合格通知に同封の入学手続要領に定める入学手続書類

10 入学前教育の実施について

合格者には、入学までの期間を有意義に過ごしてもらうために、入学前教育を行います。

入学前教育は、事前に配付する教材(数学・物理)を用いて自学自習し、レポート等を提出してもらうものです。提出されたレポート等について本学教員がアドバイスをを行います。

なお、入学前教育説明会を12月下旬に開催しますので、必ず出席してください。スケジュール等詳細については、合格発表後にお知らせします。

11 不合格者の取扱い

不合格者は、本学又は他の国公立大学等の個別学力検査を受験することができます。本学の個別学力検査(一般入試)を受験する場合は、次の事項に留意してください。

- (1) 本学が指定する大学入試センター試験の教科・科目(5教科・7科目)を受験してください。
- (2) 「平成25年度名古屋工業大学工学部第一部(第二部)学生募集要項」により改めて出願手続をしてください。

12 入試情報

平成25年度推薦入試に係る入試情報は、次の内容を開示します。

- (1) 出願状況等
志願者数、受験者数、合格者数、入学者数を本学ホームページで提供します。
- (2) 試験成績
① 受験者本人の申請に基づき、第1次選考及び第2次選考の総合判定結果について次の事項を開示します。
総合評定(A, B, C)

② 申請方法等

ア 申請期間

平成24年12月10日(月)～12月27日(木)

イ 申請方法

郵便で、「試験成績請求願」(本学指定の用紙)に、受験票及び成績送付用封筒(郵便番号、住所及び氏名を明記した市販の角形2号封筒に、280円分の切手を貼付したもの)を添えて申請してください。

③ 開示方法

平成25年1月上旬に申請者本人へ郵送します。

(3) 調査書

① 受験者本人の申請に基づき、「指導上参考となる諸事項」及び「備考」欄の記載を除いたものを閲覧する(コピー可)ことができます。

② 申請方法等

ア 申請期間

平成24年12月10日(月)～12月27日(木)

イ 申請方法

入試室窓口で申請してください。

(4) 平成25年度推薦入試筆記試験の問題及び正解・解答例

筆記試験の問題並びに正解・解答例又は出題の意図や評価のポイントを平成24年12月上旬に本学ホームページで開示します。

13 問い合わせ先

この学生募集要項に関する照会は、郵便又は電話等で行ってください。郵便で照会を行うときは、郵便番号、住所及び氏名を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町^{ごき そちよう}
名古屋工業大学 入試室
電 話 052(735)5083
F A X 052(735)5084
Eメール nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp